



新年あけましておめでとうございます

情報交換会では、父母会はもちろん過去の参加者など有志でのご協力もあり開催する事ができました。大変ありがたく思っております。とかく敬遠されがちな父母会活動ではありますが、父母会の意義をしっかりと継承していてくれる父母会もあり頼もしく感じた会でもありました。無理せず、無理させず、保護者の声が途絶える事がないように、今後も父母会、父母連の活動を紡いでいきたいと思っております。（会長 伊藤雅代）



令和6年4月より区の補助事業による民間運営の放課後児童クラブが始動します

区は新BOP学童クラブの登録児童数増加による「大規模化」を解消するため、各小学校内の新BOP学童クラブをこれまでどおり運営していくことに加え、学校外に区の補助事業による民間運営の放課後児童クラブを開設します。（※令和5年11月7日付 世田谷区HPより）

施設名	所在地	定員	優先受入校	運営法人
ベネッセ学童クラブ桜新町	桜新町2-12-4 2階	40名	松丘小・桜町小	株式会社ベネッセスタイルケア
ベネッセ学童クラブ芦花公園	粕谷2-3	80名	芦花小	株式会社ベネッセスタイルケア
にじいろ砦学童クラブ	砦2-16-1	80名	山野小	ライクキッズ株式会社
キッズクラブ経堂	経堂2-4-6	80名	経堂小	特定非営利活動法人三楽
深沢わこう学童クラブ（仮）	深沢5-16-17(旧深沢保育園) ※令和10年度以降、深沢5-11-5（現三島幼稚園がある土地）に移転予定	80名	東深沢小	社会福祉法人和光会

区が「大規模」対策として区の補助事業による民間運営の放課後児童クラブの設置を計画している概要は以下です。

登録児童数が200人以上の新BOP学童クラブの学区域を優先して整備を進めていきますが、それ以外の学区域であっても、必要に応じて整備を進め、令和10年度までに段階的に民間事業者を誘導し、新BOP学童クラブが十分な支援の質を確保できる規模とすることを目指していきます。

新入生保護者のための学童情報交換会を開催しました

11月12日、19日の2日間、新入生保護者のための学童情報交換会を開催しました。参加申し込みは164名（説明資料のみ視聴の方を含む）、交流会への参加者は84名でした。

32校から62名の現役保護者やOBにご協力いただき、新BOP学童クラブや学校のこと、お子さんの様子などの情報を話していただきました。

毎年、協力してくださる皆さまあつての情報交換会と感じていますが、今年度は特にコロナ禍明け、デリバリー弁当の取り組みなど、学校ごとに違いがあり、現役保護者でなければ伝えられないことが多い年でした。

参加者からは「体験談が参考になった」「お迎えやお弁当、施設のことなど、細かい話を聞いた」等、有意義な会だったという声が多く上がっていました。年長児を抱えるご家庭は、小学校入学と学童クラブへの入会という大きな生活の変化を前に、不安を抱えています。現役保護者のみなさんから「大丈夫。何とかなるよ。」という言葉をかけてもらうことが大きな安心につながります。次年度もぜひ、開催へのご協力をお願いいたします。

反省点：例年、通園先を通じて年長児ひとりひとりに情報交換会のチラシをお届けしていましたが、今年度は区立園はデータ配信、私立園には掲示用チラシの送付としました。そうしたところ、参加者数が大幅に減少してしまいました。協力者アンケートでも「参加人数が少なくて残念」というご意見を多くいただきました。今年度の反省を生かし、次年度はひとりひとりへチラシ配布に戻したいと思います。

第58回全国学童保育研究集会在開催されました

参加された和光学童保育クラブ指導員の榎本祐明さんからレポートをいただきました。今号と次号の2回に分けて掲載します。



11月4日(土)、5日(日)、全国研に参加させていただきました。
まず始めに基調報告の『子どもたちに安全で安心できる生活を保障し、
保護者の子育てを支える学童保育を守るために』このタイトルからスタートし、そしてこう続きました。

学童保育に通ってくる子どもに「毎日の継続した生活」を保障することは、遊びたいだけ・利用したいときだけ利用する遊び場の提供・遊びの指導や体験学習を目的とする「全児童対策事業」「放課後子供教室」等との決定的な違いです。だからこそ、学童保育は児童福祉法において「遊び及び生活の場を与えて」と定められました。

あらためて学童の役割の大きさを感じ、身が引き締まります。

次に記念講演では、ユニークで学童らしいお話が聞けておもしろかったです。

その中のひとつで、にんげんドキュメント「光れ!泥だんご」より、
子どもにとって何かの経緯があとあと何かをもたらすか、ということよりも記憶になって残っているという事は、それだけで充実していたということだからそういうふうを受け取った方がいい。それをやったおかげであれができるようになったとか、こんな人間になったとか、そんなことを考えるより、その時が「詰まっていた」って、そう受け取った方がいいんじゃないかと思う、と。

「それは何の役に立つんですか?」こういった感覚は昨今増えているのかもしれませんが。でもそんなことを耳にしたら私はこれをを思い出すことにします。きっと子ども自身も今やっていることの成果を考えながらあそんでいたら瞬発力なんてなくなってしまいますよね。(次号へ続く)

東京都学童保育連絡協議会 学童保育講座 第二回

- 日時 2024年1月14日(日) 10:00~12:00
- 講師 高橋 誠さん(東京都文京区児童館長)
- 申込〆切 2024年1月7日(日)
- 参加費:1回につき一人1,000円(個人会員は800円)

※父母連会員は参加費を助成します。父母連info@fuboren.tokyoへお問い合わせください。

- 開催方法:オンラインビデオ会議アプリのZOOMを使用
 - お問い合わせ先 東京都学童保育連絡協議会 ホームページ <http://www.toshima.ne.jp/gakuho/>
- 担当:千葉 schiba@dp.u-netsurf.ne.jp

「学童保育指導員の職業倫理と職員集団づくり」
子どもによりよい「生活の場」を保障するためには、職員集団として一人ひとりの子どもへの理解を深めることが必要です。子どもの現状をふまえ、職業倫理、職員集団づくりのありかたを学びます

父母連ニュースNo. 5

編集・発行
世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会
URL <https://www.fuboren.tokyo>

父母会経由ではなく個人で会費を振り込まれた方は、連絡先メールアドレスをお知らせください。

父母連会費について

- 2023年度父母連会費は、1年間200円×集金世帯数です
- 郵便振替口座:00110-6-650871
- 加入者名:世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会
- ※「通信欄」に「父母会名」「明細」をご記入ください

《銀行振り込みの場合》

- 銀行名:ゆうちょ銀行
- 金融機関コード:9900
- 店番:019
- 店名(カナ)〇一九(ゼロイチキョウ店)
- 預金種目:普通 ■口座番号:0650871



子どもたちに豊かな学童生活を、
父母たちに楽しい父母会活動を、

【父母連HP】 【父母連メール】

